

厚木市

厚木市景観条例の改正及び厚木市景観計画の改定について

令和8年10月8日
都市計画課



厚木市マスコットキャラクター
あゆコロちゃん

本日の御説明の流れ

1　条例改正及び計画改定の趣旨

2　景観条例及び景観計画の位置付け

3　景観に係る市民アンケート調査結果概要

4　条例改正の概要

5　計画改定の概要

6　今後のスケジュール

1　条例改正及び計画改定の趣旨

平成21年	4月	「景観行政団体」に指定
平成22年	3月	「厚木市景観計画」策定
平成22年	10月	「厚木市景観条例」施行

15年以上

▶▷**土地利用の変化**

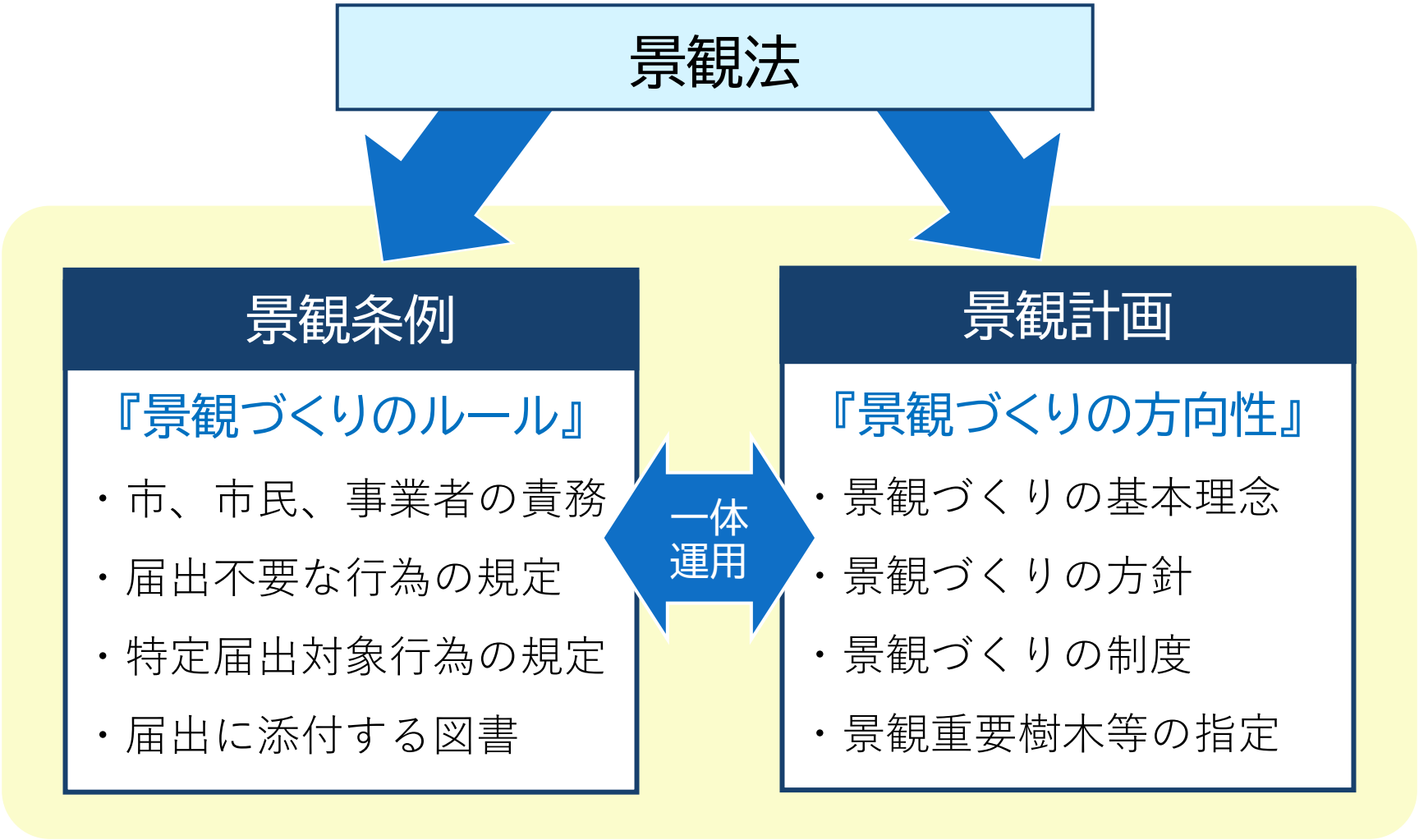
▶▷**社会情勢の変化**

▶▷**関連計画の策定・改定**

平成29年	2月	「**厚木市空家等対策計画**」策定
	10月	「**厚木市緑の基本計画**」改定
令和３年	3月	第５次「**厚木市環境基本計画**」策定
		第２次「**厚木市観光振興計画**」策定
令和４年	3月	「**厚木市無電柱化推進計画**」策定
		「厚木市空家等対策計画」改定
令和７年	12月	第11次「**厚木市総合計画**（長期ビジョン）」策定
令和８年	3月	第11次「厚木市総合計画（アクションプラン）」策定

令和９年	4月	「**厚木市景観条例**」改正・「**厚木市景観計画**」改定（予定）

2　景観条例及び景観計画の位置付け

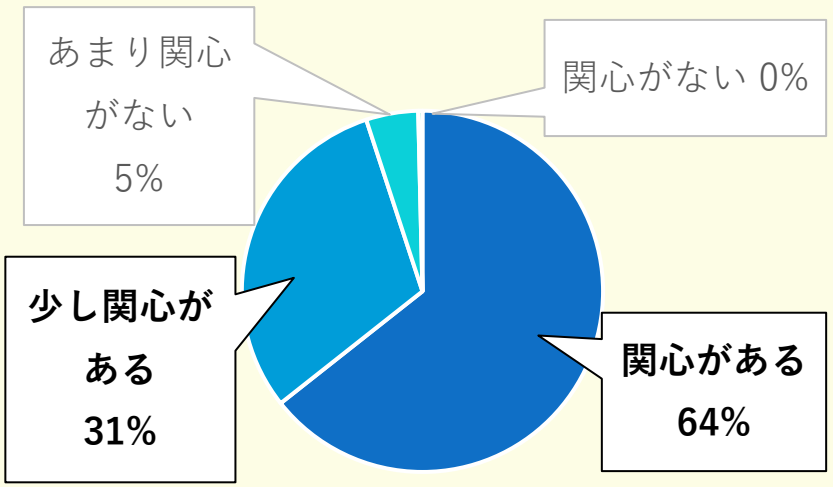


3 景観に係る市民アンケート調査結果概要

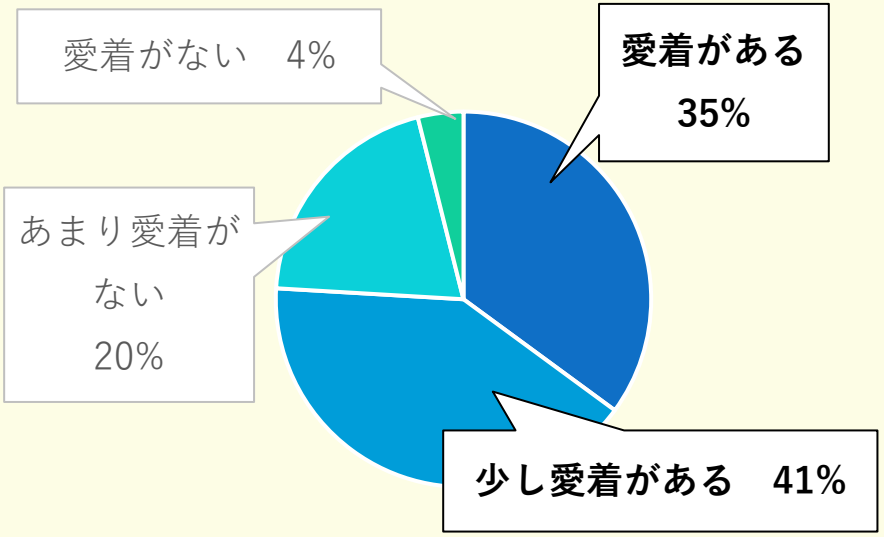
・調査方法　市LINE公式アカウントによる依頼・回答収集
・調査期間　令和６年７月29日（月）から８月12日（月）まで
・調査人数　約6,700人
・回答数　　536人
・回答率　　約８％

集計結果

Q厚木の景観に関心はありますか。

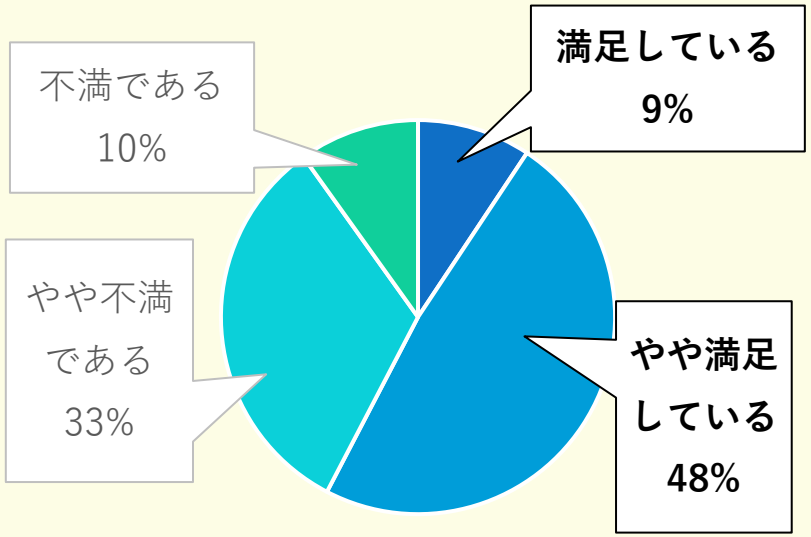


Q現在の厚木の景観に愛着を持っていますか。

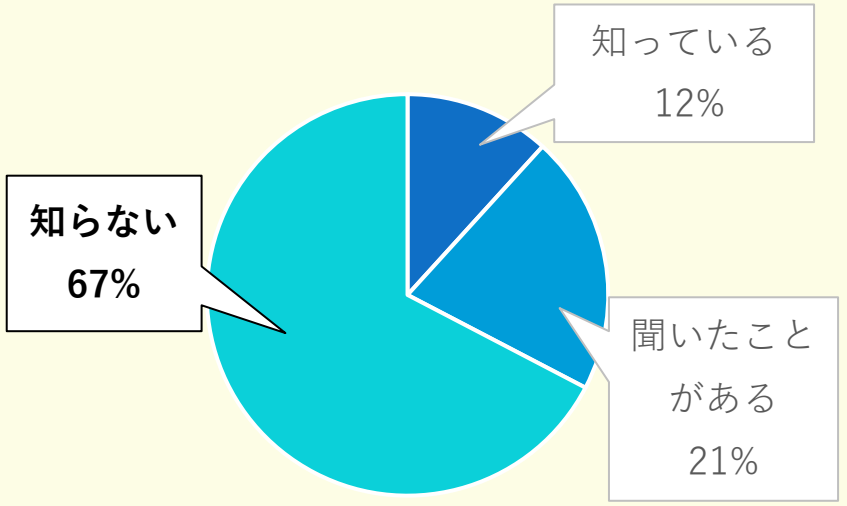


3 景観に係る市民アンケート調査結果概要

Q厚木の景観に満足していますか。



**Q厚木市に景観計画や景観条例が
あることを知っていますか。**



関心や愛着
がある

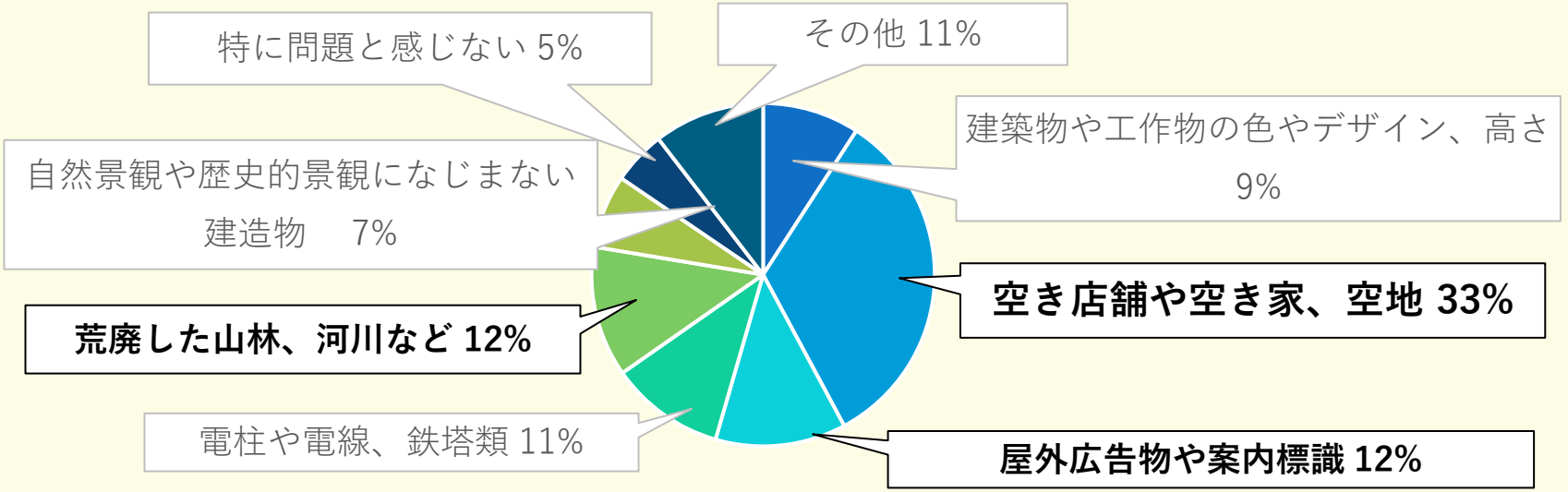
①誇りをもてる魅力的なまち

②周知・啓発のさらなる取組

認知度が
低い

3 景観に係る市民アンケート調査結果概要

Q良好な景観形成を損ねていると感じるものはどのようなものですか。



空き家等が景観を阻害

①空き家等が増えている

②空き家等の対策と連携が必要



４　条例改正の概要

① 景観計画の提案に係る
　土地の区域の規模を新たに規定

② 届出を要する行為の見直し

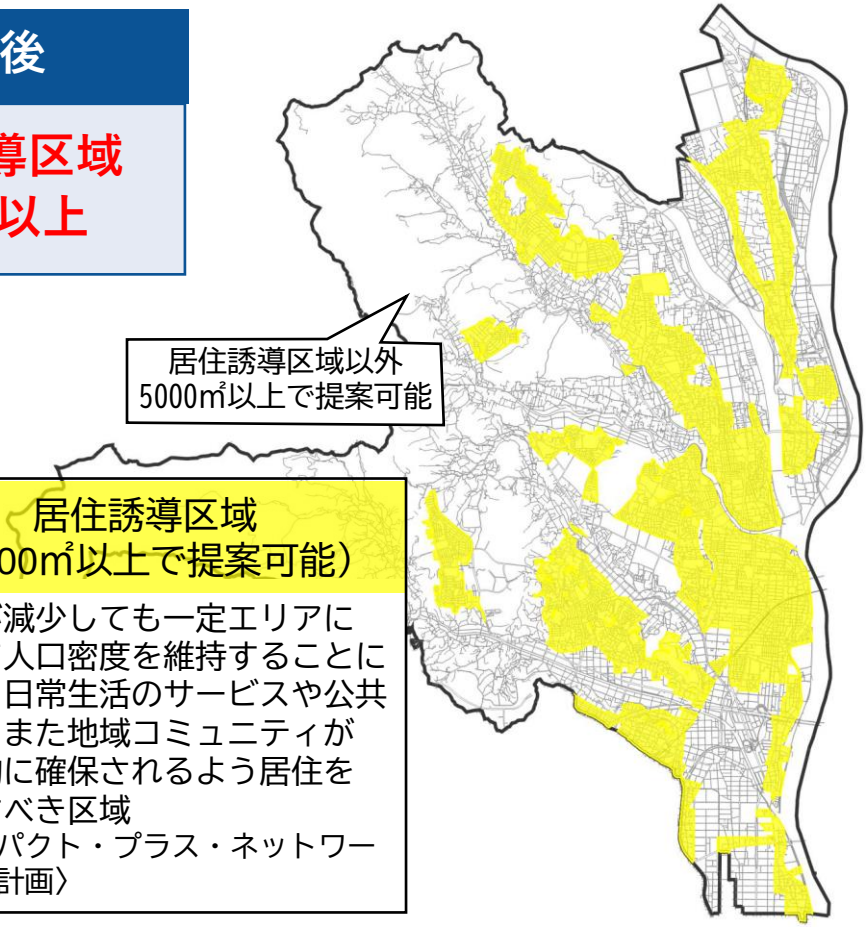
③ 届出に添付する図書の整理

4　条例改正の概要

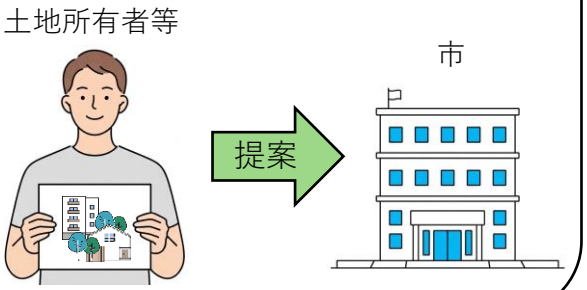
① 景観計画の提案に係る土地の区域の規模を新たに規定

現行	改正後
・該当規定なし	・**居住誘導区域** ・**1000㎡以上**

※但し、省令の規定により5000㎡以上



景観計画提案制度



居住誘導区域（1000㎡以上で提案可能）

人口が減少しても一定エリアにおいて人口密度を維持することにより、日常生活のサービスや公共交通、また地域コミュニティが持続的に確保されるよう居住を誘導すべき区域
〈コンパクト・プラス・ネットワーク推進計画〉

4　条例改正の概要

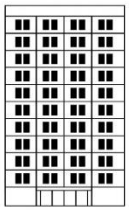
② 届出を要する行為の見直し

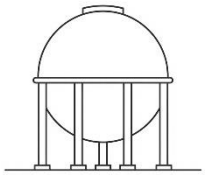
現行

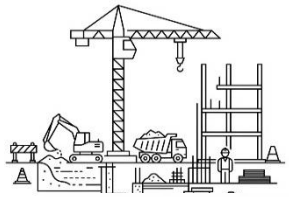
- 建築物
- 工作物
- 開発行為

改正後

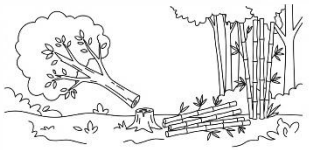
- **建築物**（太陽光発電設備）
- **工作物**（太陽光発電設備）
- **開発行為**（宅地分譲を除く）
- **木竹の伐採**
- **屋外における土石の堆積**

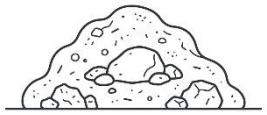

建築物


工作物


開発行為


太陽光発電設備


木竹の伐採


土石の堆積

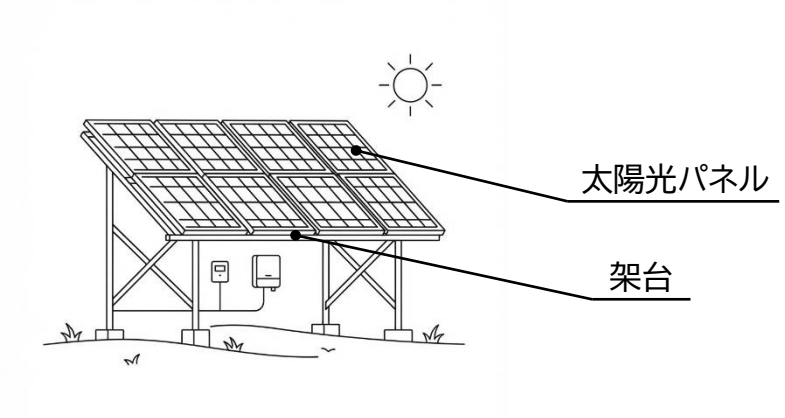
- ✓ 計画内容の事前把握
- ✓ 景観形成基準の適合
- ✓ 景観への配慮について協議

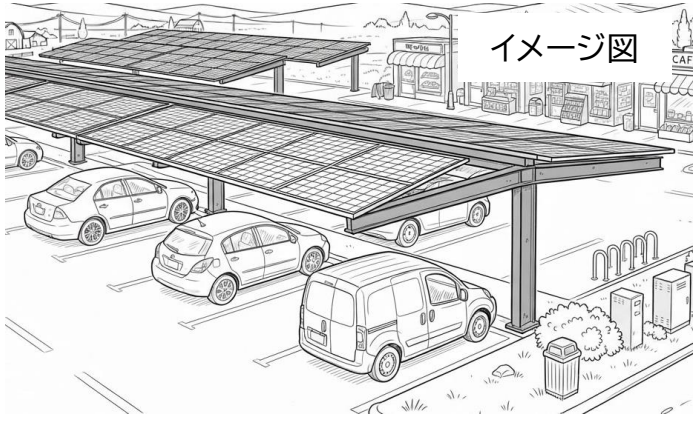
4　条例改正の概要

② 届出を要する行為の見直し

建築物 ➢ 土地に設置される太陽光発電設備の基準を新たに規定

現行	改正後
・高さが10m超 ・床面積の合計が1000㎡以上	**・高さが10m超** **・床面積の合計が1000㎡以上** **（太陽光発電設備にあっては設置面積500㎡以上）**



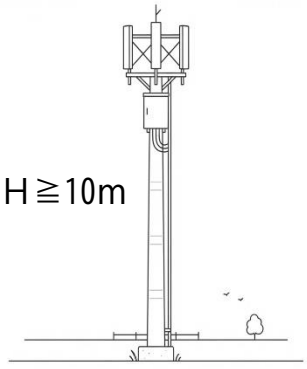


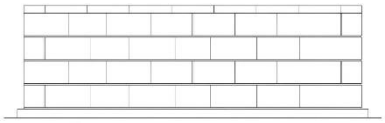
4　条例改正の概要

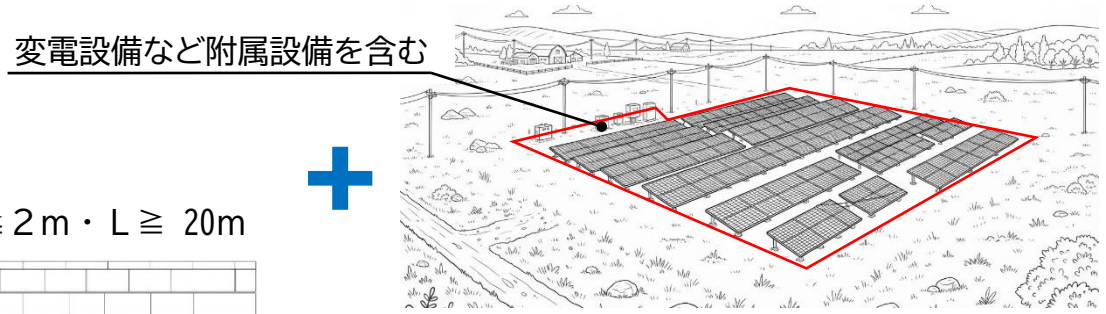
② 届出を要する行為の見直し

工作物 ➢ 土地に設置される太陽光発電設備の基準を新たに規定

現行	改正後
・一定の規模要件に該当する鉄筋コンクリート造の柱、鉄柱、木柱、擁壁	・**一定の規模要件に該当する鉄筋コンクリート造の柱、鉄柱、木柱、擁壁** ・**太陽光発電設備（500㎡以上）**







□ ≧５００㎡ ➡ 届出

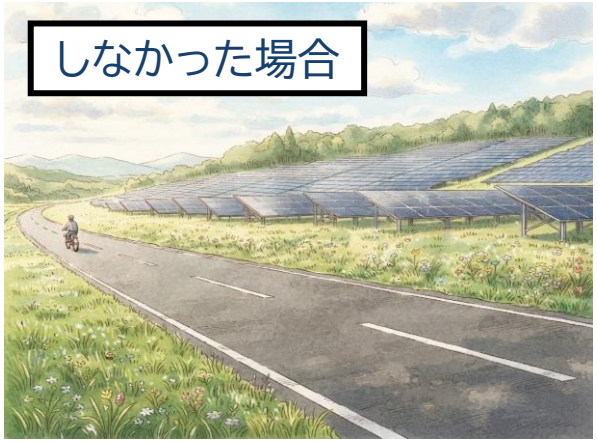
4　条例改正の概要

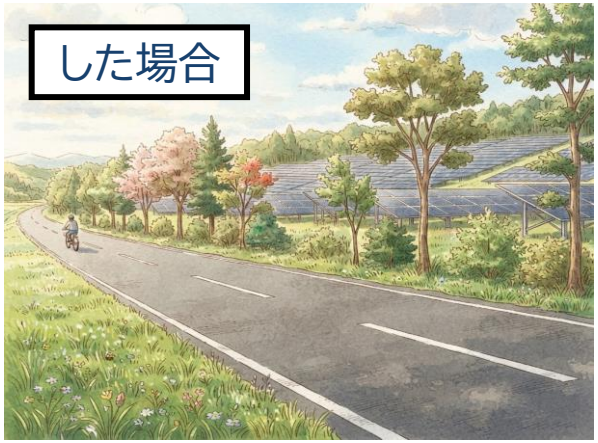
② 届出を要する行為の見直し

建築物・工作物

- **景観形成基準（色彩）への適合**
- **景観への配慮**
  - 道路等の公共空間から見た際の圧迫感の軽減を図る
  - 低反射の太陽光パネルの使用に努める　など

≪例≫道路から見た際の圧迫感の軽減に配慮…





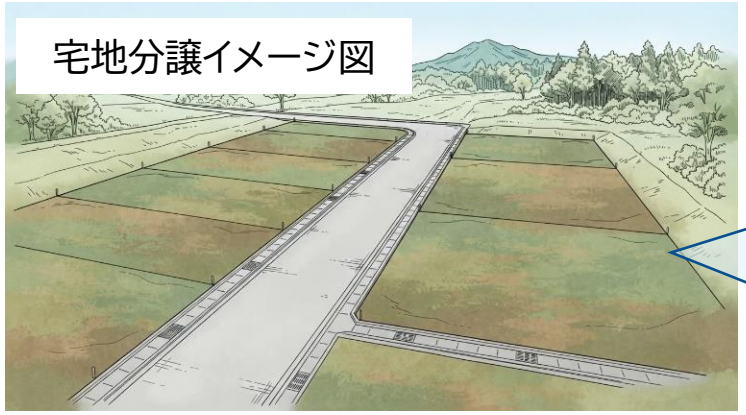
4　条例改正の概要

② 届出を要する行為の見直し

開発行為

➢ 専ら宅地分譲を目的とする場合は除外することを規定

現行	改正後
・区域面積500㎡以上	・**区域面積500㎡以上** ・**宅地分譲を目的とする行為は対象外**



土地の造成のみ = 施設なし = 審査対象なし

→ 届出不要

4　条例改正の概要

② 届出を要する行為の見直し

木竹の伐採　➢　新たに規定

現行	改正後
・規定なし	**・伐採面積500㎡以上**



屋外における土石の堆積　➢　新たに規定

現行	改正後
・規定なし	**・堆積面積500㎡以上** **・高さ1.5m超**



4　条例改正の概要

② 届出を要する行為の見直し

景観への配慮を求めることができるようになる

木竹の伐採

- 必要最小限の規模とするよう努める
- 道路の境界付近の木竹は保存するよう努める
- 伐採後は、土地利用に応じた景観の調和に努める　など

≪例≫道路境界付近の木竹を…





4　条例改正の概要

② 届出を要する行為の見直し

景観への配慮を求めることができるようになる

屋外における土石の堆積

- 道路等から離れた位置に堆積するよう努める
- 圧迫感の軽減に配慮し、高さを低くするよう努める
- 行為後は、周辺の植生と調和した緑化に努める　など

≪例≫土石の堆積位置を道路から…

離さなかった場合



離して囲った場合



4　条例改正の概要

③ 届出に添付する図書の整理

現行	改正後
・景観チェックシート ・市長が必要と認める図書	・**景観チェックシート** ・**規則に定める図書**



- ✓ 正当性の担保
- ✓ 図書の種類や内容の明確化
- ✓ 審査の統一性

5　計画改定の概要

① 景観定義を追加

② 「体系図」の見直し

③ 景観づくりの基本理念を追加

④ 届出対象行為の追加と除外

⑤ 公共施設の景観ガイドラインの掲載

⑥ 屋内広告物への対応

5　計画改定の概要

① 景観の定義を追加

景観条例と景観計画の認知度が低い

市民や事業者にわかりやすい説明が必要

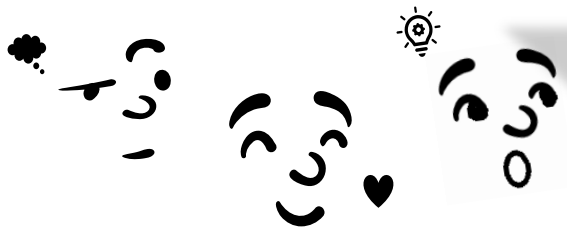
厚木市らしい景観を示す

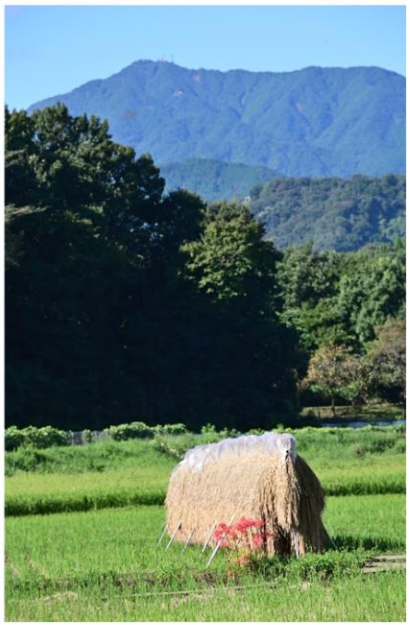
市民や事業者と認識を共有

景観づくりの基礎とする



相模川＋相模大橋＋あゆみ橋





山地＋田園

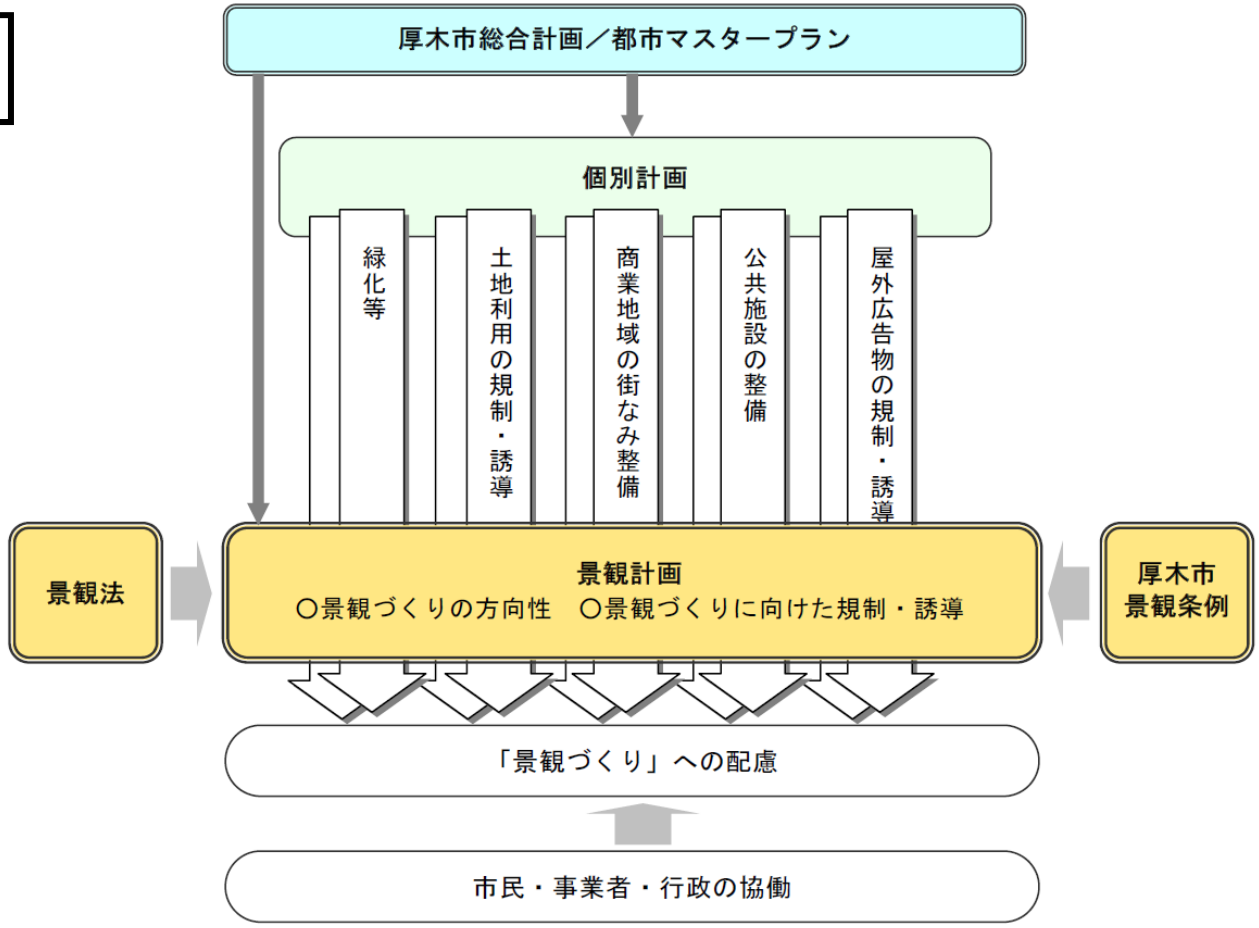


大山＋東名高速道路＋まちなみ

5　計画改定の概要

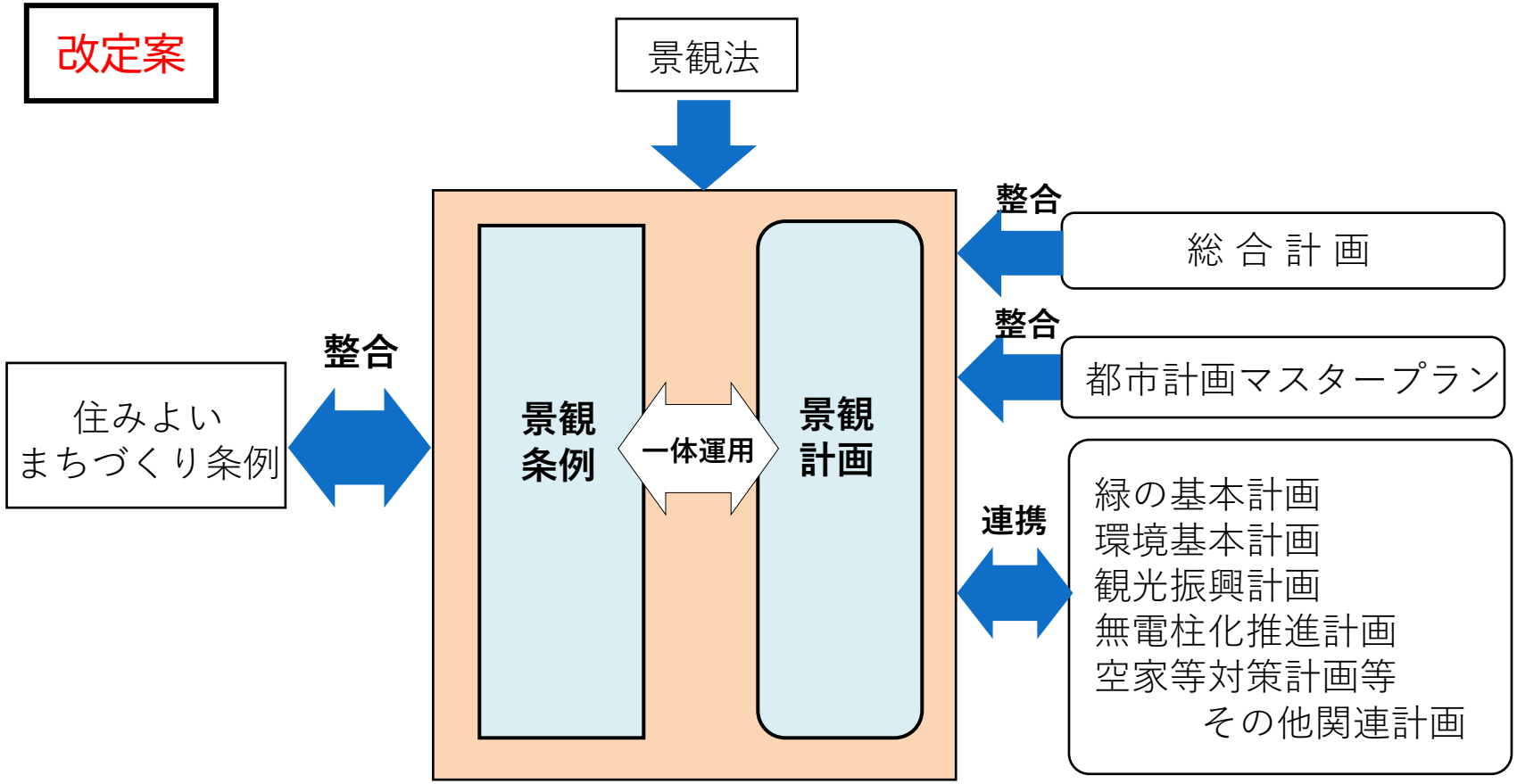
②「体系図」の見直し

現行



5　計画改定の概要

②「体系図」の見直し



5　計画改定の概要

③ 景観づくりの基本理念を追加

1. 水と緑の自然豊かなふるさとの原風景を受け継いでいく
2. 市民との協働による、元気なふるさとの新しい風景を創造していく
3. メリハリのある変化に富んだ都市景観を演出し、市の“顔”づくりを進める

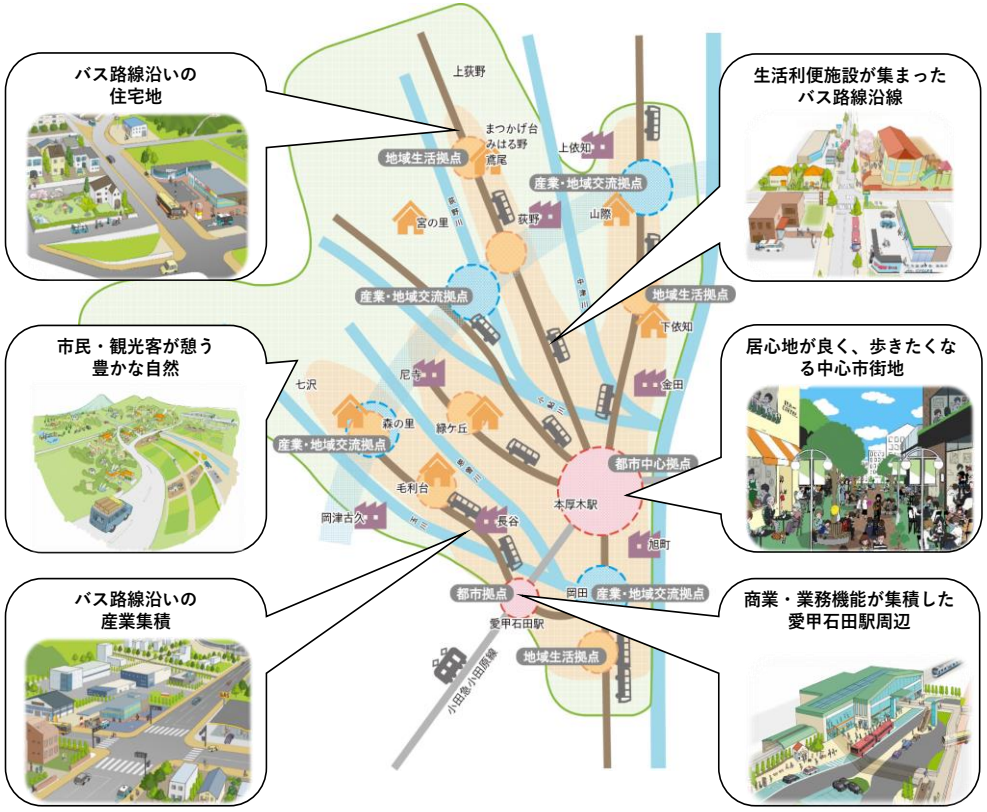
＋

4. 景観で新たな活力を創造するまちづくりの推進
5. デジタル技術を活用した景観情報の発信とシビックプライドの醸成

5　計画改定の概要

③ 景観づくりの基本理念を追加

4. 景観で新たな活力を創造するまちづくりの推進



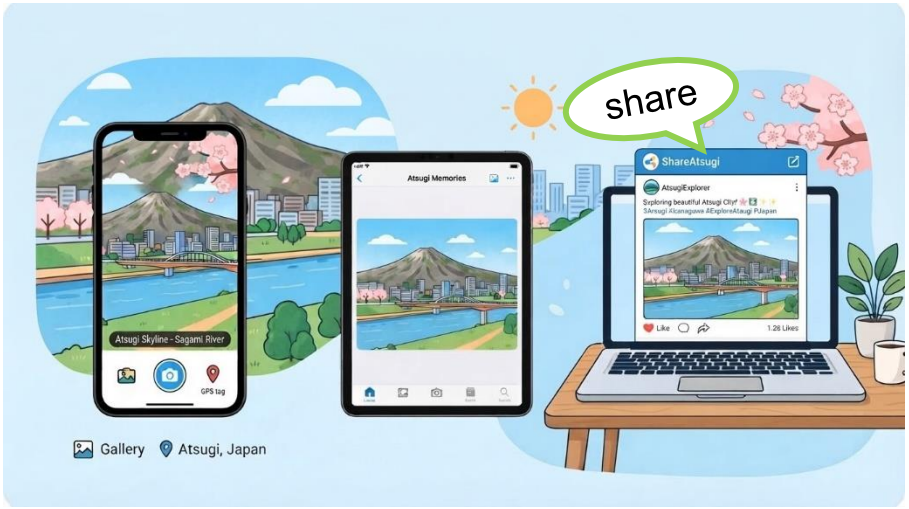
■厚木市が目指すコンパクト・プラス・ネットワーク型の都市づくり

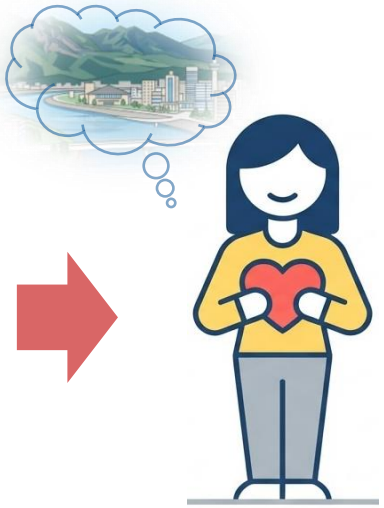
5　計画改定の概要

③ 景観づくりの基本理念を追加

5. デジタル技術を活用した景観情報の発信とシビックプライドの醸成

良好な景観を市内外に発信 → 知る人が増える → 評価される → 誇りに思う → 景観づくりの意識が高まる





5　計画改定の概要

④ 届出対象行為の追加と除外

追加

太陽光発電設備の設置



木竹の伐採



土石の堆積



除外

宅地分譲目的の開発行為



5　計画改定の概要

⑤ 公共施設の景観ガイドラインの掲載

- ◆ 厚木市公共施設景観ガイドライン（平成22年10月）
- ◆ 厚木市道路工作物景観ガイドライン（平成25年3月）
- ◆ 厚木市公共サインガイドライン（平成25年3月）

厚木市道路工作物景観ガイドライン　例

対　象　物	A－3　車止め
基本方針	○歩行者、運転者への視認性を確保しながら、地域の魅力を活かしたデザインとすることで、地域に親しまれるようにします。
設　置	○歩車道境界の歩道上に、機能を維持できるために必要な間隔を保ちながら、等間隔に設置します。
構造・形態	○車両の歩道への乗り上げを防止する機能を十分に満たした上で、存在自体が主張しすぎないシンプルな形態とします。 ○車両の接触等により、安易に壊れないような構造を維持します。
意匠・その他	○交差点あるいは道路ごとに意匠を統一します。 ○素材として金属を用いる場合は、ステンレス等の素材色または、周辺景観となじみやすいダークブラウン（10YR2.0/1.0程度）を基本とします。



シンプルな形態の車止め

厚木市公共サインガイドライン　例



5　計画改定の概要

⑥ 屋内広告物への対応

屋外広告物

◆常時又は一定期間継続し、
屋外で公衆に表示される看板等

◆屋外広告物法及び
神奈川県屋外広告条例により
大きさ等を規制

◆設置する際には事前に市へ
許可申請が必要

◆設置者に管理義務がある



5　計画改定の概要

⑥ 屋内広告物への対応

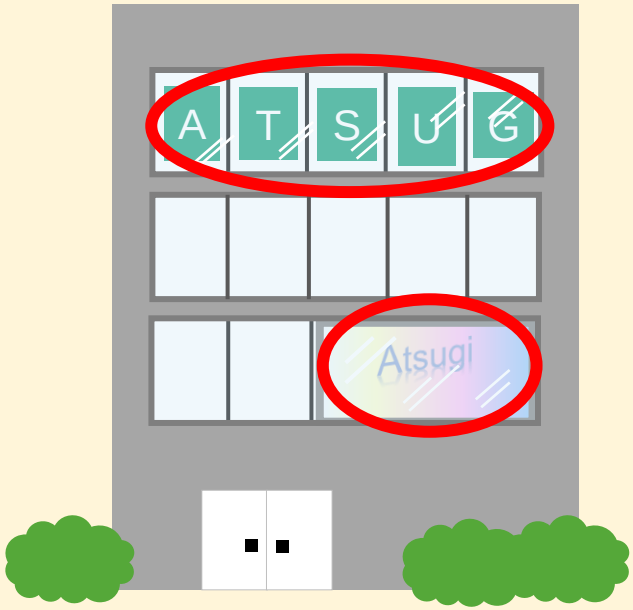
屋内広告物

◆建物の窓ガラス等を利用し、屋内から屋外の公衆に向けて
表示する広告物

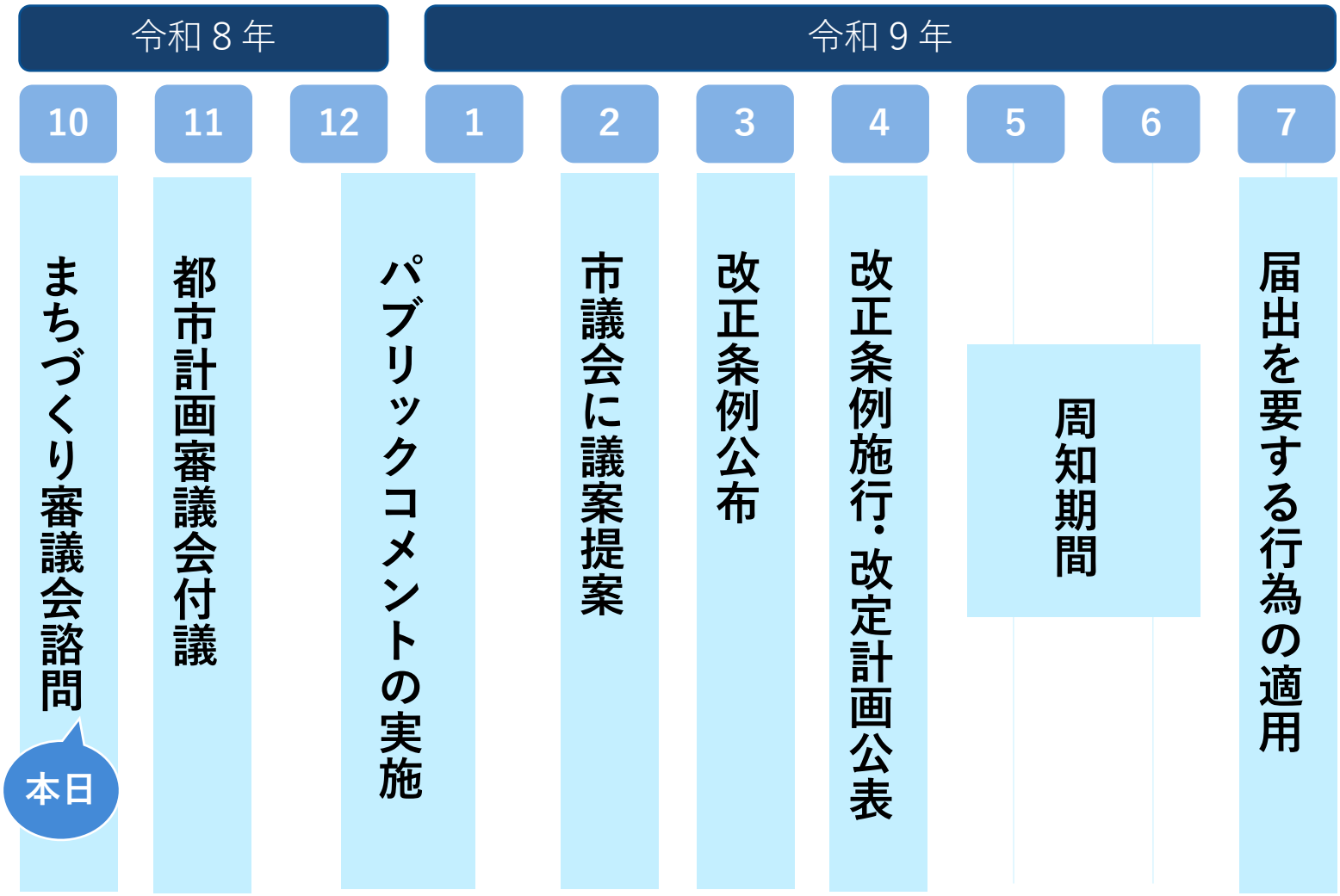
◆屋外広告物法及び
神奈川県屋外広告条例の規制対象外

◆近年、増加の傾向

◆周囲の景観に影響を及ぼす状況



6　今後のスケジュール



【使用素材：ソコスト】